

1 月 26 日 9 時 00 分から CRT で収録

学年末試験の価値（大切さ）をしっかりと「理解」し、今週から、全教科の勉強をスタートしよう！

開倫塾

塾長 林明夫

1. (1) 学年末試験まで 1 か月を切っている学校が多いと思われます。  
(2) 2 月に入ってから猛ダッシュをかけられるよう、学年末試験の「価値（大切さ）」を、十分ご理解ください。  
(3) ①学年末試験は、試験の教科数が多く、また、試験範囲も広いので、試験直前から勉強を始めたのでは、勉強が終わりません。  
②できれば 1 月から、どんなに遅くても、2 月に入ったらすぐに、始めなければ間に合いません。  
③この塾長メッセージを見たその日から、「一所懸命」、一つのところで命を懸けるくらい熱心に、学年末試験の勉強を始めましょう。
2. (1) なぜ学年末試験の勉強をしなければならないのか。  
(2) 学年末試験は、1 年間の内容をすべてしっかりと復習し直し、理解を深め、身に着け、定着させる絶好の機会だからです。  
(3) ①学年末試験の勉強は、新学年や、進学した学校での勉強にすべて役立ちます。  
②社会に出て、仕事や社会的な活動をするときに、すべて役立ちます。  
③人生を過ごすのに、すべて役立ちます。死ぬまで、役に立ちます。よく生きるために、全部役立ちます。
3. (1) ですから、すべて役立つこの学年末試験の勉強を通して、学年の内容を、しっかりと「理解」し、「定着」させ、新学年を迎えましょう。  
(2) そして、学年末試験の勉強が終わったら、その日から、次の学年の「予習」を始めましょう。  
(3) 素晴らしい成果が得られます。
4. (1) 中学入試が終わったら、その日から中学校の勉強をスタートしましょう。  
(2) 高校入試が終わったら、その日から、高校の勉強をスタートしましょう。  
(3) 大学入試が終わったら、その日から、大学の勉強をスタートしましょう。  
○素晴らしい成果が得られます。
5. (1) 学年末試験の勉強や、受験勉強で頭がさえわたっているこの時期が、新学年の勉強をスタートする絶好の時期だからです。

(2) 今まで学んだことをすべて「理解」し、身に着けているこの時期こそ、新しく学ぶ内容が、100%、完全に「理解」できる時期だからです。

(3) 「新しいことを 100%『理解』するには、それまで学んだことを 100 %理解しなければならない」からです。

### —— 試験の価値（大切さ）を考え、「理解」しよう ——

#### 1. ＜入学試験の「価値（大切さ）」とは＞

(1) 高校入試の受験勉強の「価値」「大切さ」とは何か。高校入試の出題範囲は、中学 3 年間の全学習範囲です。この中学 3 年間の全教科の学習内容は、高校や大学、社会に出てからも役に立ちます。

(2) 高校入試の受験勉強は、この中学 3 年間の学習範囲を復習し、「理解」を深め、すべて「身に着ける」「定着」をする絶好の機会です。高校入試で合格点を取るには、中学 3 年間の各教科の全学習範囲を、「理解」し、得点できるまでに「身に着ける」「定着」させなければならないからです。

(3) 高校入試の受験勉強をすることで、高校や大学、社会に出てからも、一生涯、死ぬまで、役に立つ、中学校の各教科の全学習範囲を、もう一度勉強し直し、「理解」し、「定着」させることができる絶好のチャンスと考え、このチャンスをしっかり活用しましょう。

#### 2. ＜学年末試験の「価値（大切さ）」とは＞

(1) 入学試験と全く同じです。学年の最後に行われる「学年末試験」の出題範囲は、その学年に学んだ内容です。

(2) ですから、学年末試験で、各教科 100 点満点を目指す勉強をすることで、その学年の各教科の学習範囲を、すべてよく「理解」し、「身に着ける」「定着」させることができます。

(3) 学年末試験まで 1 カ月間、しっかり勉強し、各教科の 1 年間の学習範囲をすべて「理解」し、身に着け（「定着」させ）、自分のものにし、100 点満点を目指しましょう。

3. (1) 1 月 23 日には、栃木県鹿沼市立西中学校で、中学 2 年生全生徒に対し、「立志式」が行われ、「立志式」の記念講演会をご依頼されました。

(2) この「立志式」と「記念講演会」も、大切な「教科外教育活動」ですので、「一所懸命」お話をさせていただきました。

(3) 中学 2 年生の塾生の皆様も、「志を立てる」とは何かについて考えてみましょう。

4. すべての試験の「価値（大切さ）」も、入学試験や学年末試験と全く同じです。

(1) まずは、試験科目（出題範囲）について、スミからスミまで、教科書（テキスト）をしっかりと「理解」。

(2) 次に、理解した内容を、しっかりと「定着」「身に着ける」。

(3) ＜応用＞「理解」「定着」したことを用いて、「合格点」や「100 点満点」を取り、「入学試験や資格試験に合格」すること、「学校成績向上（校内順位アップ）」させること。

では、がんばってくださいね。

お身体お大切に